

【きれいな花（はな）を咲（さ）かせるために】



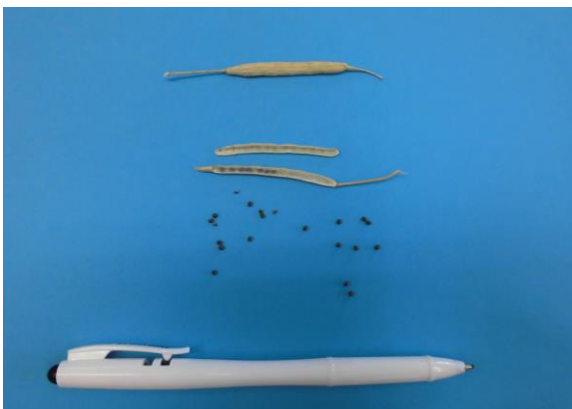
3月 山王台小学校を囲（かこ）むように菜（な）の花（はな）が咲（さ）きほこっていました。

長（なが）い冬（ふゆ）が終（お）わり、黄色（きいろ）の鮮（あざ）やかな色をみると、温（あたた）かい気持（きも）ちになり、春（はる）の訪（おとず）れを感（かん）じます。



5月 はざかけのようにして、フェンスのところにかけられているものがあり、ずっとなんだろうと思（おも）っていました。

よく調（しら）べてみると、これは菜の花の種（たね）だということがわかりました。



左（ひだり）の写真（しゃしん）は、上の写真のさやを取（と）ってきてその中（なか）にある種を取（と）り出（だ）したものです。

いつもボランティアで、世話（せわ）をしてくださる方がいます。

1年も前（まえ）から、こういう準備（じゅんび）をしてくださり、あのような見事（みごと）な花（はな）が咲くんですね。